

SSH&国際探究ニュース

SSH & Global Education Reports

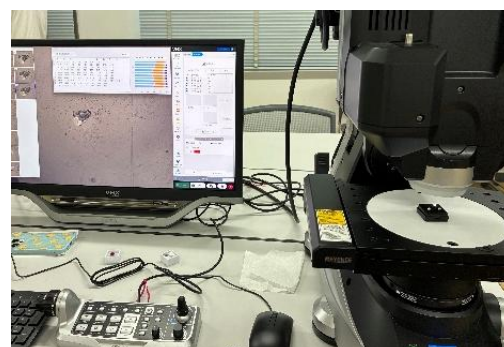
みらいの扉キャンプ2026に参加しました!

東京科学大学、お茶の水女子大学、奈良女子大学の3大学は、卓越した理工系女性人材の発掘・育成を目的としたプログラム「女子 STEAM 生徒の未来チャレンジ」を実施しています。

8月6日(木)～8日(土)の3日間、奈良女子大学で開催された2泊3日の「みらいの扉キャンプ2026」には、全国から選抜された高校1・2年生50名が集まり、本校からも1年生1名が参加しました。今号では、参加した生徒の気づきや感想をご紹介します!



	1日目	2日目	3日目
7:00		朝食・身支度 !!	朝食・身支度 !!
8:00		移動	移動
9:00		実験・実習①	実験・実習②
10:00	受付 (手続)	実験・実習③	社会課題解決ワーク・アイデアコンテスト
11:00		昼食 !!	昼食 !!
12:00		移動	移動
13:00	開校式	キャリアバス・座談会②	開校式
14:00	先進理工学講義①	実験・実習④	移動
15:00	自己紹介	実験・実習⑤	希望者は 奈良女子大・研究室見学
16:00	キャリアバス・座談会①	実験・実習⑥	
17:00	移動	先進理工学講義②	
18:00	夕食・休憩 !!	移動	
19:00	みらいを語るタベ①	夕食・休憩 !!	
20:00	就寝準備・就寝	みらいを語るタベ②	
21:00		就寝準備・就寝	



<https://www.e.titech.ac.jp/mirai-challenge/mirainotobira-camp/> より一部引用

参加者の声

みらいの扉キャンプでは、奈良女子大学を会場に、先進的な理工系講義や実験・実習、社会課題解決ワークショップ、アイデアコンテスト、研究者や大学生との交流会などが行われました。参加者は全国から集まり、学校や地域を超えた仲間と協力しながら学びを深めました。理工系の学問や研究を体験するだけでなく、将来の進路やキャリアについて考える機会も多く設けられており、自分自身の可能性や将来像を広げることができるプログラムでした。

今回のみらいの扉キャンプに参加し、理工系の学びは単に知識を身につけるだけではなく、社会課題の解決につながるものであることを実感しました。講義や実験では、大学で行われている研究の一端に触れ、高校で学ぶ内容が実社会や最先端技術と深く結びついていることを知りました。また、ワークショップでは異なる地域や学校の参加者と協力して課題解決に取り組み、多様な視点を持つことの大切さを学びました。

特に印象に残ったのは、理工系分野で活躍する女性研究者や大学生の方々のお話です。研究への情熱や挑戦を続ける姿勢に刺激を受け、自分も将来、社会に貢献できる仕事に携わりたいという思いがより強くなりました。また、同じように理工系に興味を持つ仲間と交流できたことで、自分の考えを積極的に発信する自信も得られました。

このキャンプを通して、失敗を恐れず挑戦することや、他者と協力しながら学ぶことの重要性を学びました。今後は学校での学習や探究活動にも主体的に取り組み、今回得た知識や経験を将来の進路選択や社会貢献につなげていきたいと思っています。(文責 1年 AO)